

令和 8 (2026) 年度
法学部総合型選抜入試(第 2 回)小論文試験問題用紙

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

以下の問 A、B のいずれか 1 つを選び、600 字程度で記述しなさい（原稿用紙 1 枚以内に収めること）。

【問 A】

法学部では、憲法、民法、刑法をはじめとし、ビジネス関連の法律や行政関連の法律など様々な法を学んでいくことになります。

では、あなたにとって、「法」を学ぶことは、どのような意義がありますか。また、学んだ知識を将来どのように活用したいと考えますか。具体例を挙げながら説明してください。

【問 B】

日本の食料問題の一つに食料ロス問題があります。これは食品の生産から消費までの過程において発生する損失や廃棄のこと（例えば、コンビニやスーパーマーケットで売られている食品の消費・賞味期限が切れて廃棄処分となることなど）です。

この問題を少しでも解決するためにはどのような方策が有効といえるでしょうか。具体的な対策としてどのようなものが考えられますか。また、その理由についても、述べてください。